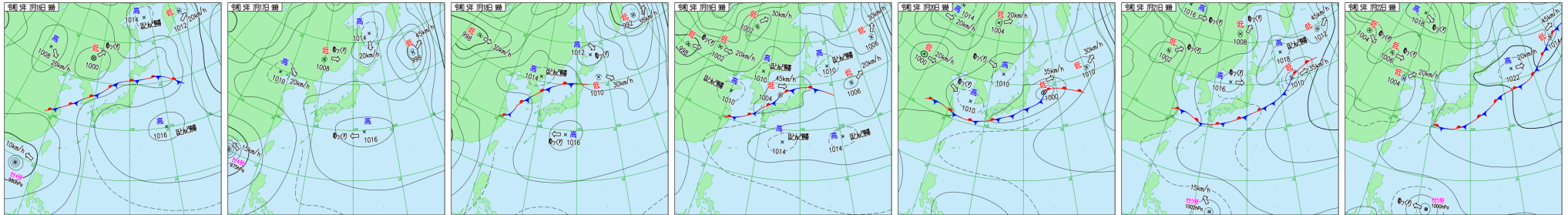


■天気図（7月16日～7月22日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

16日、梅雨前線が東北北部に停滞した。一方で、日本の南に高気圧の中心があって、西～東日本は広く覆われた。17日、高気圧の中心が日本の南にあって、ゆっくりと東へ移動した。台風4号は南シナ海を西へ進んだ。18日、梅雨前線が黄海～朝鮮半島、日本海を通過して北日本に停滞した。台風4号はベトナムで熱帯低気圧に変わった。19日、梅雨前線が日本海を南下し、前線上の低気圧が日本海を東進した。20日、前線を伴った低気圧が東進し、前線が日本の南に停滞した。一方で、日本海に中心をもつ高気圧がゆっくりと移動した。21日、梅雨前線が東シナ海～奄美付近を通過して、日本の東へのびた。一方で、日本海では高気圧の中心がゆっくりと東へ移動した。フィリピンの東海上で、台風5号(トクスリ)が発生した。22日、梅雨前線は本州の南海上にのび、台風5号はフィリピンの東海上を発達しながら西へ進んだ。

■降水

16日、日降水量は秋田県内で100ミリ近い雨量となり、東成瀬では7月の観測史上1位の値を更新した。また、関東北部や岐阜などの山沿いで、局地的に激しい雨が降った。17日、北日本を中心に局地的な激しい雨や雷雨となった。18日、東北北部や九州北部、南西諸島で雨脚が強まった。岩手県湯田では、日降水量が139.5ミリに達し、記録的な大雨となった。19日、西日本は雨の範囲が広がり、東北も次第に雨が強まった。局地的に非常に激しい雨を観測し、青森県碓ヶ関では、1時間降水量58.5ミリを観測した。20日、各地で不安定な天気となり、関東北部や東北の太平洋側を中心に、局地的に激しい雨や雷雨となった。21日、全国的に、にわか雨や雷雨となった。前線が停滞した伊豆諸島では夜に土砂災害警戒情報が発表されるなど、大雨となった。22日、山沿いを中心に雨雲が発生し、西日本などで、非常に激しい雨の降った所もあった。

■気温

16日、関東の内陸部は気温が上昇し、最高気温40℃に迫った所が多かった。群馬県桐生では、今年全国で最も高い39.7℃を観測し、猛烈な暑さとなった。17日、全国647の地点で真夏日、193の地点で猛暑日と、ともに今年最多の観測数となった。西日本～東北南部にかけて、各地で猛烈な暑さを記録した。18日、関東や東海を中心に、厳しい暑さとなった。19日、東海～関東、近畿でうだるような暑さとなった。20日、西～東日本は広く真夏日を観測し、東海などの内陸部では猛暑日の所もあった。東京都心の最高気温は32.6℃と、最も暑い時期を上回った。21日、西日本を中心に気温が上がった。東日本は雲が広がり、気温の上昇は少し抑えられた。22日、梅雨明けが発表された関東甲信や東北はしっかりと日差しが届いて気温が上がり、最高気温は東京都心で33.4℃、山形市で32.1℃を記録した。西日本は35℃前後まで上昇した所が多かった。

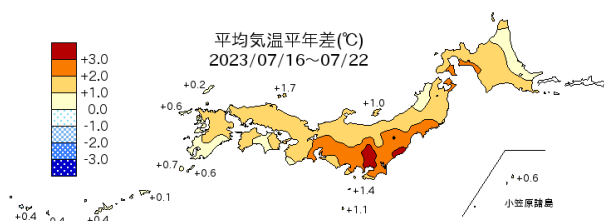
■今期間（7月16日～7月22日）の天候のまとめ

平均気温は、全国的に平年より1℃以上高い所が多かった。特に東海～関東、東北の太平洋側は、かなり高い所がみられた。前橋や東京では、平年より3℃以上高く、危険な暑さとなった。

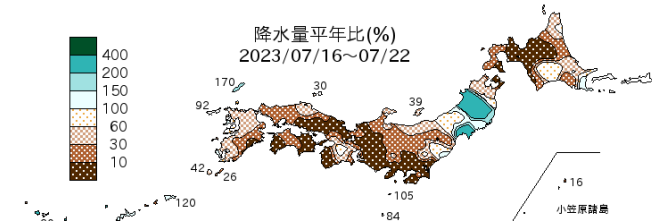
降水量は、東北で平年より多かったが、その他の地域は平年よりかなり少なかった。特に西～東日本や北海道では、ほとんど降水の観測されなかった所がみられた。今期間で関東甲信、東北で梅雨明けが発表された。

日照時間は、北陸～関東にかけて、平年比を大きく上回った。東京や名古屋、大阪では、平年の1.5倍以上の日照時間となった。

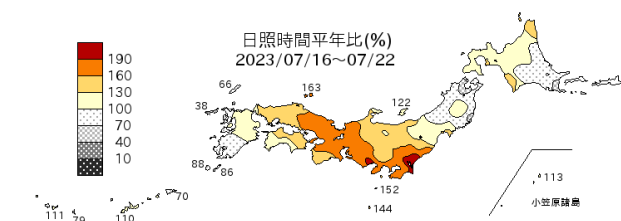
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■日照時間の平年比（％）



札幌	22.9(+1.6)	旭川	22.6(+1.7)
網走	17.9(+0.2)	釧路	18.4(+2.0)
室蘭	21.3(+2.6)	秋田	24.2(+0.5)
仙台	25.9(+2.9)	前橋	29.2(+3.2)
東京	29.4(+3.4)	長野	26.1(+1.5)
新潟	26.4(+1.2)	金沢	27.9(+1.8)
名古屋	29.9(+2.6)	大阪	29.5(+1.4)
松江	27.9(+1.8)	広島	28.7(+1.0)
高知	28.2(+0.8)	福岡	29.2(+1.4)
長崎	28.2(+0.9)	宮崎	28.2(+0.6)
鹿児島	29.2(+0.8)	那覇	29.5(+0.4)

札幌	0.0(0)	旭川	1.0(3)
網走	10.5(56)	釧路	3.5(15)
室蘭	0.0(0)	秋田	133.0(328)
仙台	96.0(245)	前橋	8.0(18)
東京	0.0(0)	長野	7.5(25)
新潟	29.0(60)	金沢	10.5(22)
名古屋	0.5(1)	大阪	22.0(61)
松江	26.0(50)	広島	15.5(32)
高知	8.0(12)	福岡	28.5(54)
長崎	56.0(125)	宮崎	3.5(6)
鹿児島	17.5(29)	那覇	39.0(105)

札幌	123	旭川	105	網走	94
釧路	86	室蘭	136	秋田	96
仙台	131	前橋	152	東京	160
長野	126	新潟	131	金沢	156
名古屋	180	大阪	175	松江	159
広島	132	高知	128	福岡	101
長崎	87	宮崎	94	鹿児島	91
那覇	110				